

エリア人口80万人をターゲットにします。

「渡良瀬通信」は渡良瀬川沿川の読者におくる生活文化情報誌です。

群馬と栃木の県境を流れる渡良瀬川。わが国を代表する大河利根川の支流で、渡良瀬川沿川には80万人を超える人々が生活を営みます。その日常は、県境というカベをいとも簡単に、自由にとび越え行き来し、日常生活では交流の深い群馬・栃木地区なのに、意外と生活文化に関する情報は共有されていないのが現実です。そのような状況の中で「渡良瀬通信」は、この両毛全域をカバーする唯一の情報誌として、小さいながらも皆様の力になれる地域誌を目指します。

編集方針

- ①この地域（渡良瀬川沿川の地域＝以下同じ）の人たちがイキイキと、豊かな日常生活を送れるような提案をしていきます。
- ②この地域の文化に光を当て、ガンバル人たちの発掘と支援をしていきます。
- ③協賛（広告出稿）していただく企業の皆様とともに発展していきます。



発行概要

発行部数	渡良瀬通信45,000部
発行日	毎月1回24日発行
創刊	1980年5月1日(2002年10月1日に誌名変更)
販売価格	渡良瀬通信1部191円(+消費税)
仕様	A4変型(287×210mm) 渡良瀬通信本文40ページ
発行	有限会社みにむ
配布	足利・佐野・藤岡地区の読売新聞定期購読者に直接手渡しにて宅配されます。
販売	両毛6市の一部書店、コンビニエンスストア、協賛店等
設置及び 閲覧施設	上記渡良瀬通信協賛店のほか、図書館やおもな公共施設、 映画館(109シネマズ佐野、イオンシネマ太田、ユナイテッド・シネマ アシコタウンあしかが)

月刊

「渡良瀬通信」の読者構成

男女比	男性	35%
	女性	65%
年齢比	10代	5%
	20代	18%
	30代	35%
	40代～	42%